

りも衣服、食物、住居に高い能力を示しているなどである。

なおこれらの問題点の相違は生活環境、学歴なども関係があると思われる。

F-23 給与生活者家庭の家庭管理の問題点

長崎県立女短大 酒井ノブ子

1. 私は先に農家および商家の家庭管理の問題点について発表した。今回は給与生活者家庭の家庭管理の問題点を究明するために、同家庭の主婦について家庭管理能力の測定を行なったので報告したい。

2. 対象は長崎市内の事務系給与生活者の家庭 100 世帯と長崎市港外にある炭坑地の労務系給与生活者の家庭 100 世帯の主婦で、方法は前回までと同様で、私の家庭管理能力測定法を用いて行なった。

3. その結果、同じ給与生活者の家庭であっても、事務系と労務系との間には問題点に相違のあることが判明した。すなわち、家庭管理の能力としては事務系は労務系よりも一般的に高い水準を示している。また行為としては、事務系は計画と教示の能力が低いのに対して、労務系は計画と調整の能力が低く、教示能力は案外に高い結果が出た。また客体について見ると、時間の管理はともによくないが、その他については、労務系は金銭、衣服について高い能力を示し、住居についてはそれ程の能力を発揮していないのに対し、事務系においては金銭よ